

宜而佳者多矣

〔雍州府志^六土產〕牛蒡 八幡山東園村之產爲名產專稱八幡牛蒡園村去八幡半里許元社家大臣氏之所住也今京師北野并小山堀河所々產者亦爲宜一説八幡園牛蒡非園村而社人家園之所種者也

〔浪花の風牛房も太きものはあれども江戸の如く長きものは絶てなし土中へ生るもの江戸の如く長きものはなし土性堅牢なる故なり

〔甲斐國志^{百二十三}產物及製造〕牛蒡 窪八幡ノ切差村宜シ近時東奈胡村ニ植ルハ三年牛蒡ト云臺タツ

コトナク長四五尺ニシテ軟美ナリ

〔續江戸砂子一〕江府名產 并近在近國

岩槻牛蒡 武藏の内江戸より九里長三尺を過て周五六寸をふとすとす齒ざれよく味ひ美也此所の名産也

大浦牛蒡 下總江戸より廿里越後弘智法印出生の地也住侶の庵于今存ス長三尺を過す周り一尺或は尺一二寸にして大根よりも肥たり切口八方へ壘ひられ環入くわいりのごとしすぐれてやはらかに甚好味也輪に切て平皿に盛るに器を過たり無類の佳蔬なり

〔經濟要錄^四〕諸菜

下總ノ國土浦ノ牛蒡ハ周圍一尺八九寸ニ至ル者アリ

〔國花萬葉記^{十一}下野〕當國州郡諸品名物之出所

稻葉牛房

〔奥羽觀蹟聞老志^三麻貢土產〕牛房 所出于宮城郡袋原尤長大

〔豐後國志^{大分郡}土產〕牛房 高田郷堂園村出大者長四尺許味最美

〔新撰字鏡^草〕荳 其呂反上胡麻又知佐 高知左